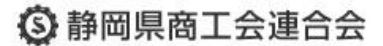


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 5 年 6 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 5 年 6 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 5 年 6 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【全体の業況は回復基調にあるものの、物価高や人手不足等の影響が続く中、収益改善は停滞状態にある】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.5（前月-13.7、前年同月-27.7）で、前月比 1.8pt 悪化した。製造業や建設業では底堅い需要があるものの、物価高や人手不足が続く中、人流増加に伴う需要回復に一服感があり、収益改善の踊り場にある。

【製造業】

業況は-14.7（前月-16.7、前年同月-18.6）と前月に比べ 2.0pt 好転した。人流増加に伴い一部食料品製造業では収益改善がみられ、設備投資意欲も高い。

【建設業】

業況は-8.8（前月-8.8、前年同月-41.2）と前月比変動なしとなった。引き続き小規模工事を中心に受注は増加傾向にあるが、慢性的な人材不足や資材価格の高止まりに対し、適正な利益確保に苦慮している。

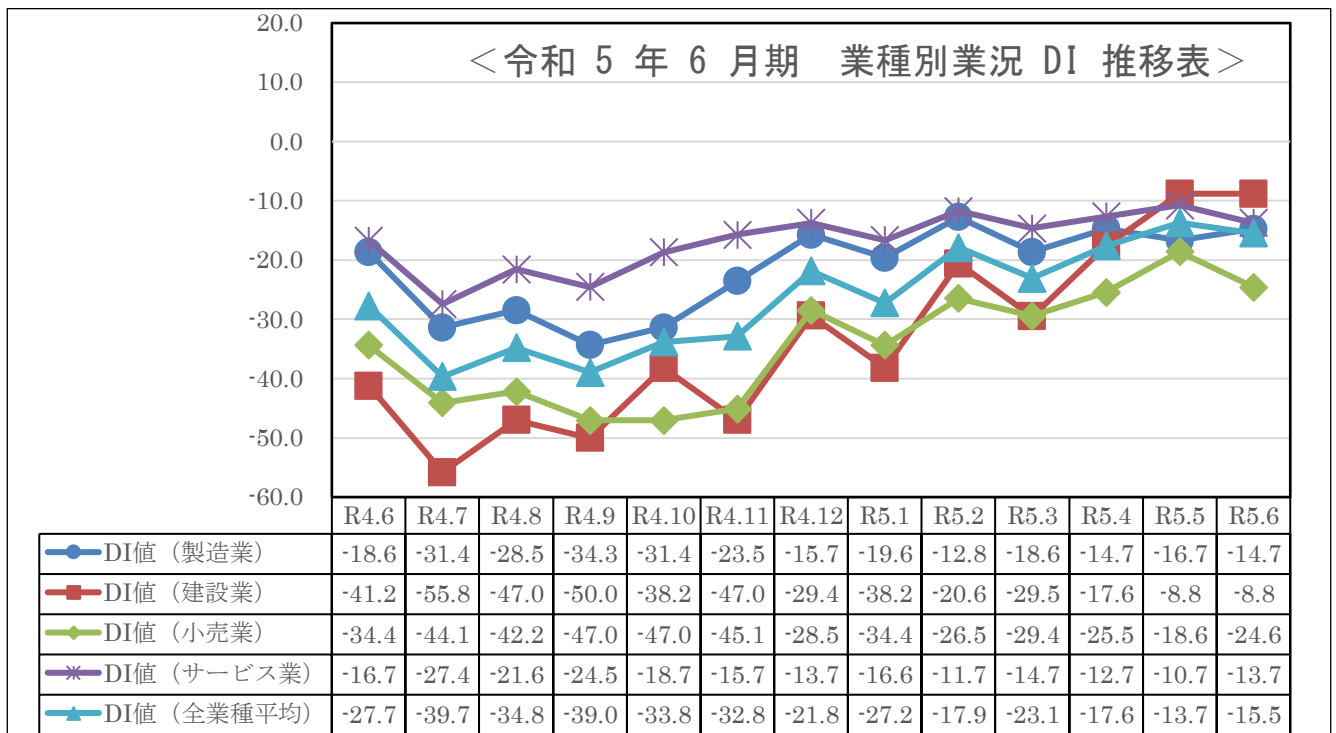
【小売業】

業況は-24.6（前月-18.6、前年同月-34.4）と前月比 6.0pt 悪化した。物価高騰が続くも小規模企業の価格転嫁には限界があり、消費者の節約志向の中で利益確保に苦慮している。

【サービス業】

業況は-13.7（前月-10.7、前年同月-16.7）と前月に比べ 3.0pt 悪化した。観光客等の需要回復傾向も一服感がある中、燃料費等経費上昇や人手不足等による影響が続き、利益圧迫が懸念される。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食品製造業では、新型コロナの5類移行による観光客増加もあり、昨年より回復がみられる。（伊豆）
- ・原材料・原油高騰により、仕入れ単価等が上昇しているが、経費削減に努め依然として横ばい状態である。（富士駿東）
- ・水産加工品関連の事業者は、原料価格低下と需要増加により、採算が好転した。（中部）
- ・人手不足に対応するため、機械設備やデジタル化の導入で生産性を向上させようと補助金活用に取り組んでいる事業者がみられる。（中東遠）
- ・繊維工業では廃業により下請対応ができる事業者が限られ、受注が増えてきた。（西遠）

【建設業】

- ・受注や引き合いは多いが資材価格が高騰しており、人手不足も顕在化している。（伊豆）
- ・材料の供給は安定も価格が下がらず、費用積算に難しさを感じている。（富士駿東）
- ・材料費の高騰等により、新築の受注が伸びず影響を受けている。（中部）
- ・材料高騰の中、顧客からはなるべく安価での建築を依頼され厳しい状況である。（中東遠）
- ・慢性的な人材不足に、台風2号への復旧対応が重なり、仕事が回らない。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食品小売業・耐久消費財小売業）

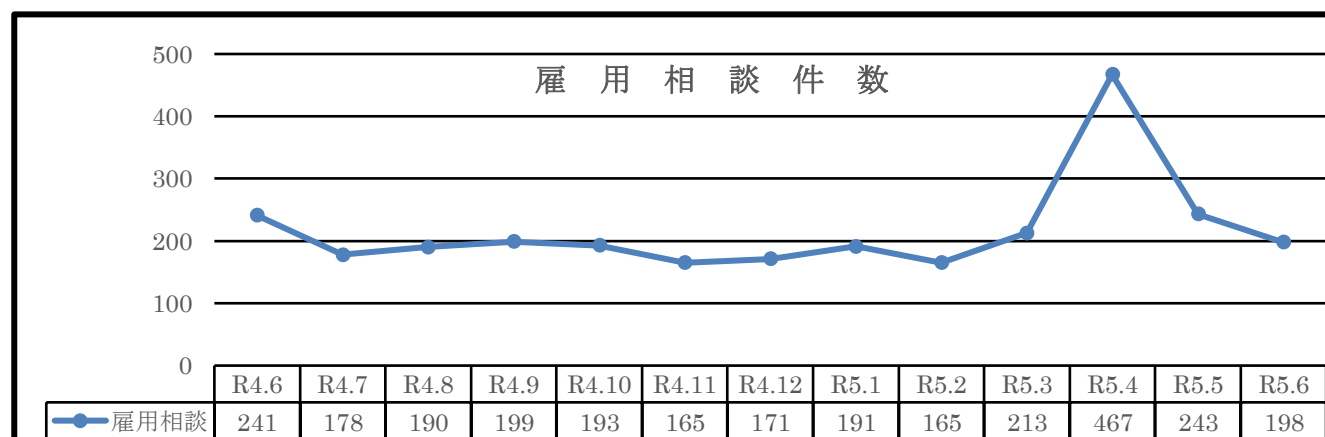
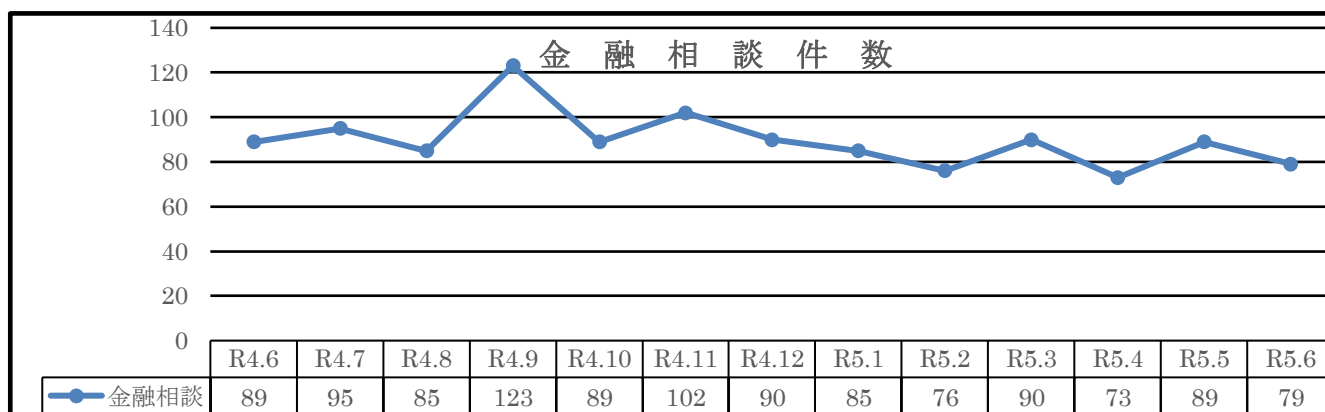
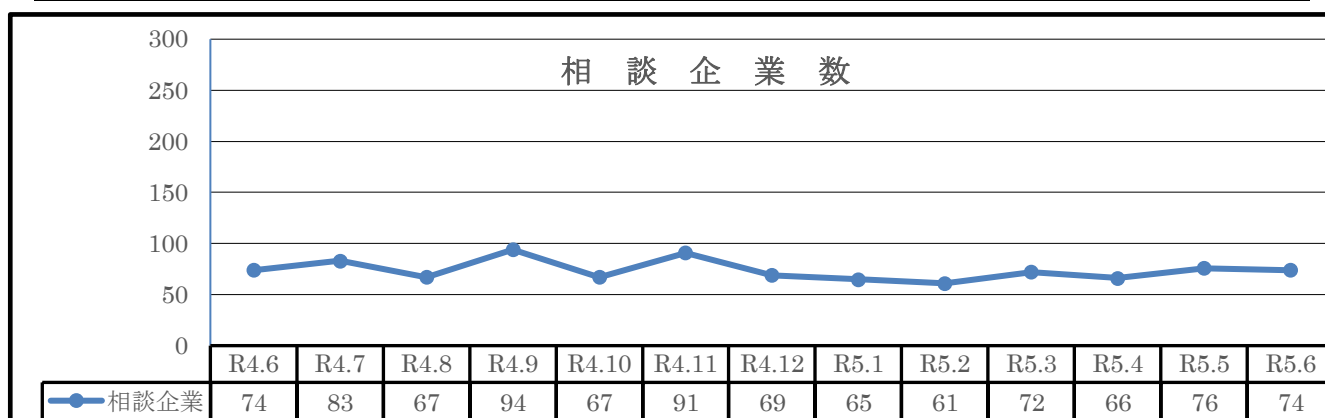
- ・節電に向けて最新型エアコンを購入する顧客と、修理し継続使用したい顧客との2極化がみられている。（伊豆）
- ・物価高騰で消費者の買い控えなど、購買力の低下を感じている。（富士駿東）
- ・すべてのコストが上昇しているため、売上増加も利益が圧迫されている。（中部）
- ・仕入価格上昇が続く中、売価に十分な転嫁ができないのが現状である。（中東遠）
- ・自動車販売業において、車両購入価格が非常に高く、軽自動車でも乗用車並みの金額になってしまっており、買い控えのお客様もいる。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・電気料高騰について、夏の更なる値上げ報道があり、事前予約で金額が固定されている宿泊料金では利益が圧迫される心配がある。（伊豆）
- ・予約状況は安定も、経費高騰と人手不足に対応するための人員確保が難しい。（富士駿東）
- ・観光需要は高まっているが、物価高騰等により利益を圧迫している。（中部）
- ・理美容業では来店頻度が長期化しているところもある。まつ毛エクステ、ネイル、脱毛サロン等新規競合が近隣に増加している。（中東遠）
- ・主要顧客が団体客から個人客へシフトしており、大宴会場を個室に変更するなど、個人客を受け入れる体制を整備している。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和5年6月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	74	76	-2
【金融相談件数】	79	89	-10
新規融資(借換えを除く)	49	63	-14
既存債務の借換え	29	24	5
借入れ条件変更	0	0	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	1	2	-1
【雇用相談件数】	198	243	-45



【金融相談】

金融相談件数は79件と前月(89件)に比べ10件減少した。引き続き新型コロナ関連融資の返済開始に伴う借替相談や、物価高騰に対応するための資金繰り相談に対応した。

<経営指導員コメント>

- ・新型コロナ関連融資の返済が多く事業者で始まり、借替の相談が出始めた。(伊豆)
- ・追加融資の相談があっても実際に申し込みまでには至らず、現状以上の借り入れは厳しい状況にある。(富士駿東)
- ・設備投資に関する融資の相談や物価高騰に対応するための運転資金相談があり、マル経等にて対応した。(中部)
- ・既存コロナ関連融資を利用している製造業者へ、最新の金利情報を提供した。(中東遠)
- ・設備資金の相談において、半導体不足等により導入予定が長期化したり、中古価格の上昇がみられる。それでも、事業に必須の設備だと導入せざるを得ない状況である。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、198件と前月(243件)に比べ45件減少した。今月は人材不足への対応に関する相談が多く、新卒者の採用活動や外国人労働者の雇用に向けた取り組みを支援した。

<経営指導員コメント>

- ・従業員の退職があっても人材不足で補充ができない。(伊豆)
- ・雇用保険(被保険者資格取得・喪失)等、就業に関する相談に適宜対応した。(富士駿東)
- ・従業員確保のために、ライフスタイルに合わせて働ける職場環境づくりに取り組んでいる企業もあり、人手不足への対応に努めている。(中部)
- ・人材確保に向け、高校の新卒者獲得に向けた求人活動の方法や外国人労働者の雇用に関する相談があった。(中東遠)
- ・人手不足により従業員を募集しても集まらないという相談が多い。社労士の個別相談なども活用しながら対応しているが、現状役員が多く働かざるを得ない状況にある。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・6/11(日)に「第39回河津寄って軽トラ市」が開催された。開始時間まで雨が降っていた影響で客足は少なめであったが、雨が上がった後は賑わいを見せた。(河津町)
- ・6/2(金)～7/1(土)に旅館組合にて漁船をチャーターし「とび魚すくい体験」イベントを開催した。(伊豆市)
- ・8/1(火)の販売開始に向けて、プレミアム商品券事業の準備を行っている。(函南町)
- ・6/18(日)に「第7回ほたる祭りin清水町」が開催された。(清水町)
- ・夏のイベント実施については、コロナ禍前と同等の内容で開催を予定している。(沼津市)
- ・これまでコロナ禍で中止していたイベントの再開に加えて新たなイベントやマルシェの開催を進める動きが増えてきた。(岡部町)
- ・コロナ前のように、各種団体や自治会などにおいて、夏祭り等イベントの実施に向けて計画が進められているものも多く見られる。(掛川みなみ)
- ・6/18(日)に「森の軽トラ市」を主催した。(森町)
- ・6/4(日)に新居町商工会青年部主催の職業体験イベント「第3回新居アンス」が開催された。延べ169名の子どもたちが大工や不動産業者等のお仕事体験をした。(新居町)